

プログラム設定器 “プロゼット II” (形式PZN) プログラム調節計

プロゼット II は、光電追尾方式のプログラム設定機構と、独自の広角度無接触形インダクションポテンシオメータによる設定値検出機構を備えた汎用プログラム設定器です。また、調節ユニットを内蔵してプログラム調節計ともなります。

プロゼット II は、取扱しやすい計器として、豊富な実績のあるプロゼット I に偏差出力、定値設定機能、転送出力などが追加され、更に幅広い用途に使用できます。

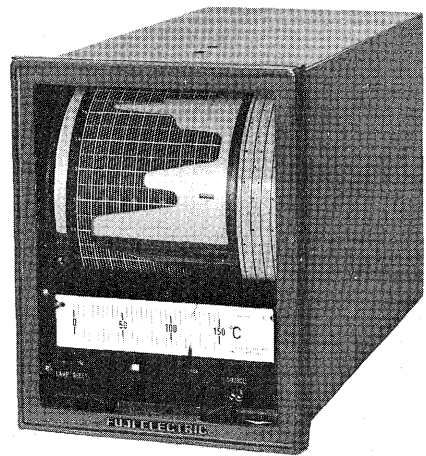
特長

- (1) プログラムシートは、透明シート上に不透明目盛シートを合わせたもので、プログラム曲線に従ってナイフで傷をつけ、片側をはがすだけで容易に作成できます。
- (2) 広角度無接触形インダクションポテンシオメータや、長寿命プログラム検出光源の採用などにより、信頼性を高めています。
- (3) 目盛板上に、設定指針と設定指針に連動する偏差指示計を配置したことにより、設定値－現在値－制御偏差が一目瞭然に読みとれます。
また、長いプログラム曲線可視範囲、プログラムシート駆動表示灯、調節動作表示灯により稼働状態の監視が容易です。
- (4) 6チャンネルの時間信号接点、シート位置信号、外部接点による運転－早送り－停止など、マシン制御用シーケンスとの結合性が考慮されており、一段と装置全体の自動化が進みます。

仕様

プログラム設定部

プログラム追尾方式：光電式自動平衡方式
 設定値検出方式：無接触形インダクションポテンシオメータ
 設定目盛長さ：100mm
 設定許容差：フルスケールの±1.0%
 シート長さ：有効長さ480mm (全長520mm)
 シート送り速度：0.5, 2, 4, 8, 12, 24, 48, 96, 144 (h/480mm)
 ギャシフトにより任意に切換可
 シート早送り速度：約1mm/s
 シート位置信号：接点容量 AC 125V 1A 1c 接点
 時間信号接点：6チャンネル 各1a接点
 接点容量 AC 200V 1A
 定値設定機能：設定プログラムに関係なく、任意に定値設定を行うことができる。



入力部

入力信号：電圧、熱電対入力 DC 10mV 幅以上
 抵抗入力 Pt (100Ω) 50°C 幅以上 3線式
 転送出力信号：Pt 100Ω 入力のみ可能

調節部 (プログラム調節計の場合)

調節動作：二位置動作 上限または下限
 比例動作付上限または下限
 比例帯幅 約2%
 比例周期 約15s

接点容量：AC 200V 3A 1c 接点
 制御偏差指示：指示範囲 設定値±フルスケールの10%
 指示許容差 フルスケールの±1%

設定出力 (プログラム設定器の場合)

設定出力信号：DC 1～5V
 偏差設定出力信号：DC ±20mV/±100%偏差

一般事項

供給電源：AC 100/200V $\pm 10\%$ 50または60Hz
 消費電力：約15VA (調節部を含む)
 周囲温度：0～50°C
 周囲湿度：90% RH以下
 外形寸法：240×192×370mm (高さ×幅×奥行)
 塗装色：マンセル7.5BG 3.2/0.8相当
 重量：約12kg
 構造：鋼板製ケース、パネル埋込形、内部機構ドロアウト可



*本誌に記載されている会社名および製品名は、それぞれの会社が所有する
商標または登録商標である場合があります。